

# 令和3年度事業報告

国及び新潟県から受託した発掘調査を実施し、埋蔵文化財の調査研究を行うとともに、埋蔵文化財に親しむ機会の提供・普及啓発を図り、文化振興への寄与を目的に以下の事業を推進した。

## 1 事業及び推進体制

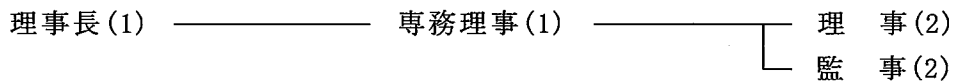
### (1) 事業

- ア 埋蔵文化財の調査及び研究
- イ 埋蔵文化財保護思想の普及
- ウ 埋蔵文化財調査技術の指導及び研修
- エ 出土遺物の保存処理
- オ 埋蔵文化財に関する資料の収集、保存及び刊行

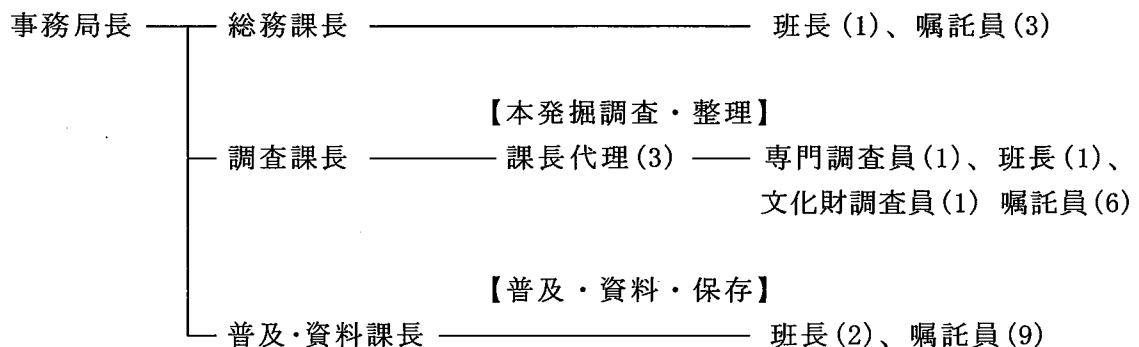
### (2) 組織 (令和4年3月31日現在)

#### ア 評議員会(4)

#### イ 理事会



#### ウ 事務局 (職員数31 内訳：正職員1、県派遣職員12、嘱託員18)



#### エ 事務所

本部 新潟市秋葉区金津93番地1  
新潟県埋蔵文化財センター

## 2 発掘調査受託事業

国土交通省建設事業に関わる発掘調査及び整理・報告作業を実施した。

### (1) 本発掘調査 [資料1]

当初予定は13遺跡22,579㎡であったが、年度途中で3遺跡が追加になったことや調査の実態に合わせた対象面積の変更により、最終的には16遺跡24,866㎡を発掘調査した。

(2) 整理・報告作業

- ア 整理作業を実施した遺跡 22遺跡（事業数）  
（R3年度調査分：16遺跡、H2年度以前調査分：6遺跡）
- イ 調査報告書を刊行した遺跡 2遺跡：1冊〔資料2〕

3 保存処理〔資料3〕

(1) 木器保存処理

- ア 大型木製品 洗浄～記録作成(鈹)、トレハロース含浸 17遺跡(289点)  
表面処理 17遺跡(244点)

(2) 金属器保存処理

- ア 鉄製品 記録作成～修復 9遺跡(107点)
- イ 青銅製品 記録作成～修復 11遺跡(193点)

4 資料整理・管理

発掘調査による出土品及び記録類を保管するとともに、考古学・歴史学などの学習・研究資料として活用した。

(1) 保管

- ア 出土品・記録資料の保管  
出土品1,048箱、記録資料11箱、A1図面ファイル22冊を収蔵庫及び資料保管室に保管（箱は54×34×10cm換算）
- イ 図書類の保管  
2,770冊（購入113冊、寄贈2,657冊）の新着があり、蔵書数は87,308冊となった。

(2) 資料の活用・貸出・閲覧

- ア 出土品、写真等の貸出  
貸出件数 33組織・団体・個人（出土品7,448点、写真・記録データ33点）
- イ 閲覧者数  
資料室外部利用者（99人）、資料閲覧者（10人）、入館者（16,610人）〔資料4〕  
※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和3年9月3日（金）～16日（木）休館  
入館者数は上記期間を除いた実績数

5 普及啓発事業

調査成果の公開・活用や埋蔵文化財保護思想の普及啓発を目的に、発掘調査現地説明会や新潟県教育委員会との共催による企画展の実施、遺跡発掘地での県保有考古資料展示会、広報誌の刊行、体験学習受入れ等の事業を行った。また、財団が独自に国庫補助を受け、普及事業の充実に努めた。

(1) 普及啓発

- ア 企画展
  - (ア) 春季企画展『誰も知らない?!新潟の米の歴史』  
会場：埋蔵文化財センターエントランス陳列コーナー  
期間：令和3年4月16日（金）～8月22日（日）

内 容：「米どころ新潟」の米作りが始まってから現在に至るまでの生産、調理法、米の食べ方の移り変わりを展示した。

観覧者：6,961人

(イ) 秋季企画展『倭国大乱～律令国家成立までの越後平野』

会 場：埋蔵文化財センターエントランス陳列コーナー

期 間：令和3年9月14日（火）～12月12日（日）

※9月3日（金）～16日（木）休館

内 容：中国の歴史書に、大いに乱れた倭国を卑弥呼が治めた、と記される弥生時代後期から国家が成立する7世紀までの越後平野は、近畿地方が中心とされてきた時期の情報が伝播する日本海側最北の地。発掘調査出土品から、この地域の重要性を提起した。

観覧者：4,933人

(ウ) 冬季企画展『発掘！新潟の遺跡2021』

会 場：埋蔵文化財センターエントランス陳列コーナー

期 間：令和4年1月14日（金）～3月27日（日）

内 容：公益財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団が、令和3年度に発掘調査を行った村上市上野遺跡、阿賀野市山口遺跡、長岡市ササラ西遺跡、南魚沼市金屋遺跡、上越市下割遺跡の5遺跡を展示した。

観覧者：2,860人

(エ) 常設展示

速報コーナーで、山口遺跡や上野遺跡の展示を行うとともに、冬季企画展にちなんで「まいぶんの道具箱」として実測具や実測図を展示した。その他、Pickup展示としてアクセサリー作り、火起こし道具を展示、また、ロビーには、「少年少女考古学教室」参加者によるポスターと作品の展示を行った。

## イ 講演会

(ア) 新潟県埋蔵文化財センター講演会

会 場：新潟県埋蔵文化財センター（全8回）

参加者：延べ465人（R2年度：延べ292人）各回定員40人

第1回 『春季企画展の見どころ』

開催日：令和3年4月25日（日）

講 師：新潟県埋蔵文化財センター 滝沢 規朗

第2回 『越後・佐渡の風土と生産力』

開催日：令和3年5月30日（日）

講 師：奈良大学名誉教授 坂井 秀弥

第3回 『出土品からみたお米の炊き方・食べ方』

開催日：令和3年6月27日（日）

講 師：北陸学院大学教授 小林 正史

第4回 『初期荘園』

開催日：令和3年7月11日（日）  
講師：加茂市教育委員会 伊藤 秀和

第5回 『中近世の水田と畠』

開催日：令和3年8月22日（日）  
講師：新潟県埋蔵文化財センター 佐藤 友子

第6回 『邪馬台国時代の新潟』

開催日：令和3年9月19日（日）  
講師：新潟県埋蔵文化財センター 滝沢 規朗

第7回 『中央からみた古墳時代の新潟』

開催日：令和3年10月24日（日）  
講師：國學院大學教授 青木 敬

第8回 『淳足柵・磐舟柵造営の意義』

開催日：令和3年11月21日（日）  
講師：新潟県立歴史博物館 浅井 勝利

(イ) 水曜日の職員講座（県事業団職員等による講演会、平日の昼間に5回開催）

会場：新潟県埋蔵文化財センター

参加者：延べ会場：155人、オンライン配信60人、各回定員40人

第1回 『移民のムラ？田上町行屋崎遺跡』

開催日：令和3年12月8日（水）  
講師：田中 祐樹（新潟県埋蔵文化財センター）

第2回 『見どころ満載・新潟のどまんなか見附市の遺跡』

開催日：令和3年12月12日（水）  
講師：田中 真理（見附市教育委員会）

第3回 『新潟県の古代の炊飯事情』

開催日：令和4年1月19日（水）  
講師：小野本 敦（新潟県教育庁文化行政課）

第4回 『発掘調査と絵図からみた平林城と村上天』

開催日：令和4年2月2日（水）  
講師：大野 淳史、米山 芽衣（村上市教育委員会）

第5回 『古代の火起こし道具』『古墳時代の祭祀遺物』

開催日：令和4年2月16日（水）  
講師：葭原 佳純、中島 愛理（新潟県埋蔵文化財センター）

ウ 少年少女考古学教室

会場：埋蔵文化財センター（全4回）

内容：令和3年7月4日（日）縄文時代はどんな時代？-土器作り体験-  
8月5日（木）遺跡に行こう！-発掘と石器作り体験-  
10月10日（日）縄文人の技を体験しよう-アングイン編み体験-  
12月5日（日）学んだ成果を伝えよう-まとめと作品展示-

参加者：延べ59人（R2年度：延べ48人）

エ 第25回 遺跡発掘調査報告会

会 場：埋蔵文化財センター

日 時：令和4年3月6日（日）

内 容：令和3年度の調査結果報告とシンポジウム「上野遺跡と焼かれた人骨」、  
講演会「上野遺跡と焼かれた人骨」「上野遺跡の焼人骨と縄文時代の死生観」

参加者：31人、オンライン配信51人（R2年度：31人） 定員30人

オ 発掘調査現地説明会〔資料5〕

4遺跡で4回開催し、延べ394人が参加した。（R2年度：443人）

カ 校外学習・出前授業

(ア) 学校教育の場として埋蔵文化財センターの施設・設備を提供し、火起こし、勾玉作り、石器使用などの体験、教材貸出し及び展示見学などの校外学習支援、指導者を派遣しての出前授業を実施した。新型コロナ前と同等の実施回数となった。

（校外学習39校2,545人、職場体験4校20人（複数日来館含む）、出前授業13校574人  
（R2年度：校外学習26校1,496人、職場体験3校16人、出前授業5校247人）

(イ) 団体来館者への展示内容解説 8団体132人（R2年度：6団体62人）

キ まいぶん祭り

例年10月に実施していた「まいぶん秋祭り」は新型コロナのため中止し、冬祭り、春祭りを実施した。

(ア) まいぶん冬祭り

会 場：埋蔵文化財センター

日 時：令和3年12月24日（金）・27日（月）

内 容：勾玉作り、ミニ土器作り、クイズに答えてガチャを実施した。

参加者：延べ53人

(イ) まいぶん春祭り

会 場：埋蔵文化財センター

日 時：令和4年3月21日（月・祝）

内 容：勾玉作り、アンギン編み、クイズに答えてガチャを実施した。

参加者：延べ246人

ク 近隣施設等との協力事業

(ア) フラワースタンプラリー（第12回）

公益財団法人新潟県都市緑化センターなどが主催する「フラワースタンプラリー」に参加し、来場者には抽選で景品（勾玉づくりセット）を進呈した。

期 間：平成3年4月10日（土）～令和3年6月13日（日）

(2) 広報誌・調査研究誌の刊行等

ア 『埋文にいがた』115～117号

刊 行：年3回（7・11・3月） 2,000部（各号）

配布先：小・中・高校・大学、市町村教育委員会、図書館、博物館、他関係機関

イ 『年報』

刊行：年1回 30部・電子版をホームページで公開

配布先：発掘調査事業者、他関係機関

ウ 『発掘調査報告書』

刊行：随時 300部

配布先：都道府県・県内市町村教育委員会、図書館、博物館、埋蔵文化財関係機関

エ 『研究紀要』

刊行：随時 300部

配布先：都道府県・県内市町村教育委員会、図書館、博物館、埋蔵文化財関係機関

オ ホームページ・メールマガジン、ソーシャルメディアによる情報の提供

埋蔵文化財センターの催し物や事業内容、発掘現場の様子、「埋文にいがた」などの情報を掲示・配信した。

(ア) アクセス・閲覧数 ホームページアクセス数:26,846件 (R2年度:21,954件)、  
Facebook:89,437件 (R2年度:41,583件)、Twitter:1,095,205件 (R2年度:396,893件)

(イ) 投稿数 Facebook:476件 (R2年度:161件)、Twitter:507件 (R2年度:163件)、  
メルマガ:29件 (R2年度:31件)

(ウ) フォロワー・登録数 Facebook:769件 (R2年度:699件)、Twitter:1,752件 (R2年  
度:1,056件)、メルマガ:31件 (R2年度:31件)

カ 年間パンフレット

埋文センターが行う普及事業を紹介する令和3年度年間パンフレット(20,000部)を作成し、来館者や県内外の博物館等の施設に配付して積極的な広報を展開した。

キ その他

前年度に続き、インターネットミュージアムが開催するミュージアムキャラクターアワードに、まいぶんちゃんをエントリー。結果は599票で23位(R2は458票、22位)。

## 6 会議等

### (1) 評議員会

#### ア 定時評議員会

日時 令和3年6月17日(木) 午前10時から

会場 新潟県埋蔵文化財センター 研修室

付議事項 令和2年度事業報告及び決算報告

#### イ 臨時評議員会

日時 令和4年3月29日(火) 書面開催

付議事項 役員の選任

### (2) 理事会

#### ア 第1回定例理事会

日時 令和3年5月28日(金) 午前10時から

会場 新潟県埋蔵文化財センター 研修室

付議事項 令和2年度事業報告及び決算報告、諸規程の一部改正、定時評議員会の開催

イ 第2回定例理事会

日時 令和4年3月25日(金)午前10時から

会場 新潟県自治会館 401会議室

付議事項 令和3年度事業計画の一部変更、令和3年度収支補正予算、令和4年度事業計画及び収支予算、諸規程の一部改正、役員の推薦、臨時評議員会の招集、評議員の推薦、評議員選定委員の選任

(3) その他の会議等

ア 全国埋蔵文化財法人連絡協議会(全埋協)

総会 令和3年6月17日 WEB開催(広島県)

役員会(第1回) 令和3年5月14日 WEB開催(東京都)

役員会(第2回) 令和3年12月2・3日 (神奈川県)

中部・北陸ブロック連絡会 令和3年11月10日 書面開催(長野県)

イ 北陸五県協議会 令和3年10月19日 書面開催(福井県)

## 7 埋蔵文化財調査技術の指導及び研修

日々進展している内外の各種情報を共通認識し情報の共有化を図るとともに、発掘調査業務に対して迅速に対応するため、職員研修への参加及び安全衛生研修等を実施した。また、要請に応じて市町村等への発掘調査技術指導等を行った。

(1) 市町村等発掘調査技術指導等

10団体からの依頼で、埋蔵文化財の調査研究(専門研修会講師、調査指導・助言、委員会委員等)、普及(報告、講演等)に関連した事業に延べ19回の協力を行った。

(2) 職員研修

ア 埋蔵文化財専門職員実務研修①令和3年12月17日 新潟県埋蔵文化財センター  
// ②令和4年2月17・18日 WEB開催

(3) 安全衛生研修等

ア 救急法講習 全職員を対象とした救急法の講習

期日 令和3年7月30日(金)

内容 救急法、基礎講習(心肺蘇生法)

講師 日本赤十字社新潟県支部 指導員

イ 防災訓練 災害時の行動、消防設備等の使用方法等についての講習・訓練

期日 令和3年10月1日(金)

内容 通報訓練、避難訓練、非常呼び出し訓練、消化器・消火栓放水訓練

講師 (消防設備点検委託業者) 新潟ニッタン(株)

## 令和3年度実績 本発掘調査

事業者	路線	遺跡名 (回数)	所在地	調査 期間	面積 (㎡) (当初)	面積 (㎡) (実績)	主な 時代	主な遺構・遺物	担当者ほか	報告書 刊行予定
羽越河川 国道事務所	国道7号 朝日温海道路	大川城跡	村上市府 屋	5/6～ 10/14	1,500	2,551	戦国 時代・ 近世・ 近代	遺構：溝、土手状遺構 遺物：陶磁器・砥石・金 属器	担当：丹生泰 雪（株）島田 組） 監理：春 日真実	令和4年度
		竹ノ下 (Ⅱ)	村上市塚 ノ内	9/13 ～ 11/9	980	536	平安 ～室 町	遺構：土坑・ピット・ 溝・土器 遺物：陶磁器・砥石	担当：丹生泰 雪（株）島田 組） 監理：春 日真実	令和4年度 以降
国土交通省 新潟国道 事務所	国道7号 朝日温海道路	上野 (Ⅴ)	村上市猿 沢・絵原	4/26 ～ 11/19	3,500	3,402	縄文	遺構：平地建物・掘立柱 建物・敷石建物・石囲 炉・焼土（地床炉）・土 坑・ピット・埋設土器・ 集石・配石・溝・自然流 路・焼人骨集積土坑、 遺物：土器・土製品・石 器・石製品	担当：石川智 紀 支援：吉田・ 帆苺・小柳特 定共同企業体	令和4年度 以降
		山口野中 (Ⅳ)	阿賀野市 月崎	9/21 ～ 11/12	-	527	縄文 古代 中世	遺構：竪穴上建物・土 坑・溝 遺物：土器・須恵器・土 師器・陶器	担当：阿部 司 （吉田・帆 苺・小柳特 定共同企業体） 監理：荒川隆 史	令和4年度 以降
	国道49号 阿賀野BP	山口 (Ⅴ)	阿賀野市 山口字 城ヶ窪	4/11 ～ 11/22	1,474	3,591	弥生 古代 中世	遺構：土坑・ピット・自 然流路・性格不明遺構 竪穴建物・井戸・土坑・ 溝・ピット・性格不明遺 構 遺物：土師器・須恵器・ 土器・陶磁器・石製品・ 鉄製品	担当：伊藤正 志 （吉田・帆 苺・小柳特 定共同企業体） 監理：荒川隆 史	令和4年度 以降
		新町 (Ⅱ)	阿賀野市 百津字新 町	6/17 ～ 9/17	-	670	縄文 中世	遺構：土坑・ピット・井 戸・溝 遺物：土器・石器・陶磁 器・石製品・鉄製品・木 製品	担当：阿部司 （吉田・帆 苺・小柳特 定共同企業体） 監理：荒川隆 史	令和4年度 以降
		石船戸東 (Ⅲ)	阿賀野市 百津	5/17 ～ 6/19	-	160	古代 中世	遺構：土坑・ピット・溝 遺物：土器	担当：高橋均 （吉田・帆 苺・小柳特 定共同企業体） 監理：荒川隆 史	令和4年度 以降
長岡国道 事務所	国道8号 柏崎BP	丘江 (Ⅹ)	柏崎市田 塚3丁目ほ か	8/17 ～ 11/26	2,289	1,660	近世 中世	遺構：井戸・土坑・ピッ ト・溝・性格不明遺構 遺物：土器・陶磁器・石 器・石製品・木製品・金 属製品	担当：竹部佑 介（株）大石 組） 監理：鈴木俊 成、佐藤友子	令和4年度 以降



## 令和3年度実績 本発掘調査

事業者	路線	遺跡名 (回数)	所在地	調査 期間	面積 (㎡) (当初)	面積 (㎡) (実績)	主な 時代	主な遺構・遺物	担当者ほか	報告書 刊行予定
国土交通省 長岡国道 事務所	国道253号 八箇峠道路	金屋 (V)	南魚沼市 余川字金 屋道上	5/20 ～ 11/14	2,730	2,165	平安	遺構：掘建柱建物・竪穴 建物・土坑・ピット・ 溝、ピット・炭化物集中 遺構・自然流路 遺物：土師器・須恵器・ 施釉陶器・金属製品	担当：飯坂盛 泰 支援：(株)イ ビソク	令和5年度
		六日町藤 塚 (IV)	南魚沼市 余川字藤 塚	9/27 ～ 11/22	1,878	555	古墳 奈良	遺構：土坑・ピット・ 溝・性格不明遺構・自然 流路 遺物：土師器・須恵器・ 鉄製品	担当：飯坂盛 泰 支援：(株)イ ビソク	令和4年度 以降
	川口地区ほか 道路施設整備	ササラ西	長岡市川 口中山地 内	4/19 ～ 8/12	1,900	2,100	縄文 中世	遺構：土坑・遺物集中箇 所・自然流路・杭列・水 田・道路状遺構 遺物：土器・土製品・石 器・石製品土器・陶磁 器・木製品・金属製品	担当：竹部佑 介((株)大石 組) 監理：鈴木俊 成	令和5年度
	湯沢地区 道路施設整備	宮林B	湯沢町神 立字宮林	4/13 ～ 5/14	200	168	縄文	遺構：なし 遺物：土器・石器	担当：飯坂盛 泰 支援：(株)イ ビソク	令和5年度
高田河川 国道事務 所	国道253号 上越三和道路	下割 (IX)	上越市三 和区米 岡・北田 中・鶴町	4/20 ～ 11/15	4,565	4,156	縄文 古墳 飛鳥 平安 中世	遺構：掘建柱建物・井 戸・土坑・ピット・溝 屋・畑作溝・畦畔・自然 流路 遺物：土器・土製品・陶 磁器・石器・石製品・木 製品(封蔵木簡ほか)	担当：佐藤友 子 支援：(株)ノ ガミ	令和4年度 以降
		堂古 (III)	上越市米 岡字堂古 地内	5/10 ～ 6/23	273	415	中世	遺構：井戸・土坑・ピッ ト・溝 遺物：土器・陶磁器・石 製品・木製品・銭貨	担当：佐藤友 子 支援：(株)ノ ガミ	令和4年度
		館 (III)	上越市駒 林字館地 内	4/19 ～ 4/28 、 9/24 ～ 10/8	164	429	中 世、 平 安、 古 墳	遺構：畠・溝・自然流路 遺物：土器	担当：佐藤友 子 支援：(株)ノ ガミ	令和4年度 以降
		弥五郎 (II)	上越市三 和区岡木 字弥五郎	5/6～ 6/11 、 8/30 ～ 10/8	1,126	1,781	古 代、 古 墳	遺構：井戸・ピット・ 溝・自然流路 遺物：須恵器、土師器	担当：佐藤友 子 支援：(株)ノ ガミ	令和4年度 以降
合 計					22,579	24,866				

## 令和3年度実績 刊行報告書

シリーズNo. 発行日	報告書名 所在市町村	体裁 頁数	事業名	調査 年度	遺跡名	種別	主な 時代	主な遺構	主な遺物	担当者
第291集 R4.03.31	六日町藤塚 遺跡Ⅰ 第1～3次調査 坂之上遺跡Ⅰ 第1・2次調査 南魚沼市	A4版 439頁	国土交通省 一般国道17号 六日町BP	H29～ R1	六日町 藤塚	集落跡	古墳	土坑2・溝1・ピット2	土師器・須恵器・石 製品・鉄製品・木製 品	田中祐樹
						散布地	古墳	焼土1	土師器・須恵器	
					坂之 上	集落跡	古代	土坑10、溝・自然流 路8・土器集積遺構 1、ピット多数、性格 不明遺構3	土師器・須恵器・石 製品・鉄製品・鍛冶 関連遺物	
						集落跡	古代	竪穴建物1、掘立柱建 物2、土坑12、溝・自 然流路18、柵列1、 ピット多数、性格不 明遺構7	土師器・須恵器・石 製品・鍛冶関連遺物	



令和3年度実績 埋蔵文化財センター入館者(H8.10.1開館)  
(人)

年度	4月～6月 (第1四半期)	7月～9月 (第2四半期)	10月～12月 (第3四半期)	1月～3月 (第4四半期)	計
8			3,016	951	3,967
9	2,837	1,819	3,950	1,036	9,642
10	4,967	1,944	1,654	441	9,006
11	3,538	950	1,092	587	6,167
12	3,248	1,370	1,438	255	6,311
13	3,270	1,345	1,322	485	6,422
14	3,401	1,110	1,504	533	6,548
15	3,386	1,333	1,218	547	6,484
16	3,160	1,798	1,172	548	6,678
17	3,581	1,978	1,068	457	7,084
18	3,247	1,426	1,828	677	7,178
19	3,208	1,947	1,901	712	7,768
20	2,775	1,934	2,141	660	7,510
21	2,916	2,072	1,804	463	7,255
22	2,635	2,249	1,450	518	6,852
23	2,578	2,030	1,688	328	6,624
24	1,918	2,609	1,687	580	6,794
25	2,207	2,243	1,326	937	6,713
26	2,082	2,082	1,836	919	6,919
27	2,463	2,232	1,653	649	6,997
28	2,846	1,666	2,077	911	7,500
29	5,510	3,333	3,664	2,454	14,961
30	6,358	3,899	3,832	2,914	17,003
1	6,111	4,999	4,868	1,632	17,610
2	2,681	4,361	4,859	2,353	14,254
3	4,868	3,830	4,564	3,348	16,610
計	85,791	56,559	58,612	25,895	226,857

## 令和3年度実績 発掘調査現地説明会

事業者	事業名	遺跡名	所在地	主な時代	開催日	参加人数 (名)
国 交 省	国道17号川口待機所	ササラ西遺跡	長岡市川口中 山	縄文・中 世	7/22 (木・祝)	132
	国道7号朝日温海道路	z	村上市猿沢・ 檜原	縄文	8/28 (土)	126
	国道49号阿賀野バイパス	山口遺跡IV	阿賀野市山口 字城ヶ窪	弥生・古 代・中世	10/3 (日)	71
	国道253号八箇峠道路	金屋遺跡V	南魚沼市余川 字金屋道上	古代	11/3(水・ 祝)	65
合計 4遺跡						394